

事業番号	10 07 08	事業改善シート (26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	市町村土地区画整理補助費			担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	都市・まちづくり課		
	施策の総合的展開	5-2	快適で暮らしやすいまちづくり	E-mail	toshi-machi@pref.nagano.lg.jp		
		3	ゆとりある住環境の形成	実施期間	S36 ~		

1 事業の概要

目指す姿	機能的な都市構造と誰もが暮らしやすい快適な都市環境を創出するため、道路や公園など都市施設と宅地の一体的な面的整備を支援することにより、健全な市街地化を図り、住み良いまちづくりを目指す。 【長野県総合5か年計画における目標：市街地整備面積2,800ha(H29年度末)】		
------	---	--	--

現状 (予算編成時)	市街地の拡大に伴う無秩序な開発など、都市基盤整備の遅れや拡散型都市構造が進んでいる。また、計画的な市街地の整備が遅れているため、全用途面積に対する土地区画整理事業による整備率が低い状況にある。		
------------	--	--	--

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施：実施は困難	土木費補助金交付要綱

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)					
	土地区画整理事業については、H26年度末までに整備完了する地区がないことから、県内における整備面積の変動はないが、市町村土地区画整理事業については事業の進捗が計画的に施行されるよう適正に補助する。					
	② 事業内容 (単位：千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
	市町村土地区画整理事業補助金	補助金	2地区における補助事業の実施 長野駅周辺第二地区(長野市) 新幹線飯山駅周辺地区(飯山市)	226,000	172,984	180,000
合計			226,000	172,984	180,000	

事業コスト	区分(単位：千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越	99,000	144,858	71,996	77,012
	当初予算	262,800	219,000	226,000	180,000
	補正予算	-37,000	-75,750	-48,000	
	合計(A)	324,800	288,108	249,996	257,012
	Aの財源	324,800	288,108	249,996	257,012
	一般財源				
	県債	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
決算額(B)	179,942	216,112	172,984		
概算職員数(人)	1.85	2.21	3.51	2.89	
概算人件費	15,277	18,250	28,986	23,866	
概算事業費(B(A)+C)	195,219	234,362	201,970	280,878	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
用途地域内における市街地整備完了面積	2,746ha	2,757ha	2,758ha	達成	2,786ha

目標に対する成果の状況	市町村土地区画整理事業は、2地区で予定通り事業実施され補助執行した。 平成26年度末における県内、用途地域内における市街地整備完了面積(換地処分完了面積)は目標どおりの成果を収めた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない	<input type="checkbox"/> 事業を見直して実施	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	少子高齢時代における、社会的インフラの効率的な整備、維持管理のために、持続可能な集約型の都市構造への転換(リノベーション)の必要性が高まっており、まちの拠点となるエリアにおける都市基盤整備を着実に推進する必要がある。 平成27年度については、公共交通拠点である長野駅周辺第二地区、新幹線飯山駅周辺地区について継続して補助執行する。 なお、本県費補助事業は、広域性・公益性の観点から、広域的交通拠点や中心市街地などに限定して実施している。		